



# HIV抗体検査を受ける方へ

## ●HIV抗体検査とは？

エイズの原因となるHIVに感染しているのかどうかを調べる血液検査のことです。検査は、スクリーニング検査（一次検査）と確認検査（二次検査）があり、スクリーニング検査で陽性または判定できなかった場合、確認検査をします。

## ●HIV抗体検査を受けるタイミングは？

HIVに感染しても、感染初期には血液中に抗体やウイルスが検出されない期間（ウィンドウ・ピリオド）があります。このため、感染初期に検査をすると、感染していても検査で陰性となることがあります。通常は、感染後1～2ヶ月くらいまでに抗体が検出されるようになりますが、個人差があるため、**感染の可能性のある機会から、3ヶ月を経過してから検査することで、より確実な結果が得られます。**

感染が非常に心配な場合は、3ヶ月以内であっても、検査を受けることができます。ただし、もし陰性と出た場合には、結果を最終的に確認するため、感染の機会から3ヶ月以上経ってから再検査が必要となります。

HIV感染



## ●陽性ということ

スクリーニング検査で陽性の場合、HIV感染症が確定した訳ではありません。検査の性質上、1000人に1～3人の割合で、感染していないのに陽性（偽陽性）となる場合があるので、もう一度確認検査を受けていただく必要があります。

確認検査で陽性が出た場合、“HIVに感染している”ということです。現在は、治療が大きく進歩し、HIVに感染しても病状の回復・維持ができる病気になりました。

## ●陰性ということ

陰性となった場合、“HIVに感染していない”ということです。しかし、感染したと思われる行為から3ヶ月が経過していなければ、3ヶ月以上経過してからもう一度検査を受けてください。

## ●HIV抗体検査に関する情報は…

「HIV検査相談マップ」ホームページ

<http://www.hivkensa.com/>

HIV検査相談マップ

for モバイル

HIV検査・相談マップは、お手持ちの携帯電話でも閲覧することができます。



ケータイに送る

【このパンフレットについてのお問い合わせ】

新潟大学医歯学総合病院感染管理部 〒951-8520 新潟市中央区旭町通1-754  
TEL 025-227-0841 FAX 025-227-0727